



mIRaI 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

今日のエッセ「イリ」スト



随想のタイトル決まりました！

「エッセイスト」と「伊里」を合体させまして、「エッセイリスト」に決定～～～！！何だまたダジャレかよ、とか、予想通り、とかの声が聞こえてきそうです（苦笑）。がしかし！本人はけっこう気に入っていたりします。

それでは、無事タイトルも決まりましたので、第1回、いってみましょう！



栄えあるトップバッターは、当然「金光校長先生」です！！

鍛える

校長 金光 一雄

ある寒い冬の日、主君織田信長のために草履を懐で温め、その心配りを認められて出世し、最後は日本統一を成し遂げた。子どものときに教えられた豊臣秀吉のお話です。残念ながらこの話は、江戸時代の読み物「絵本太閤記」に書かれた作り話というのが現在の定説のようです。

秀吉が本当に信長に認められたのは「金ヶ崎の退（の）き口」と言われます。1570年、信長は越前（現在の福井県）の朝倉義景を攻めました。優勢だったのですが、妹お市の方が嫁入りしていた近江（現在の滋賀県）の浅井長政のまさかの裏切りに遭い、退却を余儀なくされます。

秀吉は、信長が無事に逃げ切るための殿（しんがり）を任されました。朝倉、浅井軍の攻撃は激烈を極め、3000人いた秀吉の部下は350人に減りましたが、無事、その任を果たしたのです。この戦で、秀吉の才能は大きく開花し、その後の活躍につながったと言われています。

2学期が始まりました。生徒は9月24日からの備前東地区秋季総体や、11月6日頃の県大会に向けて朝から練習を頑張っています。10月8日の合唱コンクールの練習も始まりました。10月26日の備前市中学校弁論大会は伊里中学校が会場です。2年生のチャレンジワークは間近ですし、11月1日には生徒会役員選挙もあります。

生徒の成長は、階段を上がるように目に見えるものではありません。ある日突然、成長した姿に気づくとか、何かの拍子に、貯えていたものがポンとはじけるように成長した姿を見せるとか、そんな感じですか。特に「金ヶ崎の退き口」ほどではなくても、何かとても大変なことを乗り越えたとき、やり遂げたとき、子どもたちはぐんと成長するように思います、また逆に、とても大きな失敗や敗北をしたときも、少し時間はかかりますが、やはりぐんと成長するように思います。

伊里中の生徒たちも、部活動やクラブチームの活動、一つ一つの行事にしっかりと向き合い、一生懸命に頑張っています。そのやる気を大切にしながら、私たちは「生徒を鍛える」という気持ちを大切にしたいと思っています。

これから大きな苦勞も失敗もあるでしょう。先生に鍛えられ、生徒同士が互いに鍛え合い、それら乗り越えて、大きく成長していく、そんな伊里中学校にと思っています。



警報は忘れた頃にやってくる



警報前日のあいさつ運動の様子。まだまだ平和でした（苦笑）。

「何と云うことでしょうか！」と思わず叫んでしまいました。ものすごい雨の音で目が覚め、テレビを見るとほどなく「備前市に大雨洪水警報」の文字が…。目をこすってしまいました。先日の台風騒ぎでさえスルーできたのに、あろうことか備前市にだけ警報が出るなんて…イヤまったく世の中何が起こるか分からないですね。

さっそく安心メールを送信。この日のあいさつ運動、パトロールの当番の方にもメールを送りました。さすがに便利です。そこで改めてお願いします。緊急の連絡もそうなのですが、今回であれば、翌日の時間割の連絡を各クラス毎にしなければなりません。その場合も、全員が登録してくださっていると、連絡もとてもスムーズに行きます。

現在、登録者数は、111名です（両親登録、祖父母登録含む）。まだ登録されていない方は、この機会にぜひ登録をお願いします。

また、今回のメールでは1件、9月2日のメールについては何と15件も「エラー」で返ってきました。どのような場合にエラーとなるのかわからないのですが、9月2日や今回、学校からのメールが届かなかった方は、携帯・スマホをチェックしてみてください。

チャレンジワークで電話連絡にチャレンジ



2年生の「チャレンジ・ワーク14」も迫ってきました。キャリア教育の一環で、3日間の職場体験に行き、働くことや、ひいては、生きていくということについて学ぶ活動です。

この日は、自分がお世話になる事業所へ、各自で電話であいさつです。「初めまして、私は伊里中学校の〇〇です。担当の〇〇さんはいらっしゃいますか？」と超緊張した顔で電話している姿は微笑ましいです。これも勉強です。しっかり鍛えられてきてください。



小中合同研修を行いました



7日、前桜が丘中学校校長の西山俊吾先生を講師にお招きして、小中合同で研修会を行いました。「一人一人の生徒に向き合い。組織で取り組む不登校対策」というテーマで実践した内容を発表してくださいました。「不登校」という言葉は使われていますが、「学校が楽しいと感じ、喜んで登校できる生徒を育てる」ということが根本です。「あなたを大切に思っているよ」というメッセージを伝えることの大切さを学びました。あまりの集中のため写真撮影を忘れていた秋山でした（涙）。

明日10日（土）は、参観日・人権教育研修会で授業日です。給食はありませんので、お弁当の準備をお願いします。

人権教育研修会では、盲目という環境に負けずに強く明るく活動されている、竹内先生の映画を視聴します。参加予定でなかった方も、ご都合がございましたらぜひご参加ください。